

事業報告書

1 支援団体名	第17回九州「川」のワークショップ in 大野川実行委員会
2 事業名称	第17回九州「川」のワークショップ in 大野川
3 実施日時	平成29年11月11日(土)～12日(日)
4 実施場所	ホルトホール大分(大分市金池南1-5-1)
5 事業目的、内容及びその効果	<p>(事業実施状況・内容)</p> <p>◆第1日目(11月11日 PM1:00～) 来場者数: 359人 12:45 オープニング(大分県立大分鶴崎高校生徒による鶴崎踊り) 13:00 開会式 13:30 ステージ発表(45団体 子供の部: 8、一般の部: 37) 17:50 大野川合戦まつり観覧ツアー(114名)</p> <p>◆第2日目(11月12日 AM9:00～) 来場者数: 229人 9:00 オリエンテーション 9:30 アピールタイム(大人の部) 10:20 講演(トークショー) 大分勝光寺第16代目住職 南慧昭氏 11:20 閉会式 12:40 大分川ダム見学(参加者数: 69名)</p>
	<p>(事業実施効果)</p> <p>(1) 発表団体は45団体(大人の部37団体、子どもの部8団体)、参加者が約360名(二日間のべ約600名)で、九州全県から参加いただき、流域内外での交流が行われ、有意義な大会となった。</p> <p>(2) 子どもたちによる交流会の開催や大学生が運営スタッフとして参加することで、次世代の人材育成という目的を達成することができた。</p>
6 参加内訳	総人数 588名
	(1) 主催者参加 109名
	(2) 日本人参加((1)を除く) 479名
	(3) 外国人参加((1)を除く) 名
7 今後の針	<p>前回大会で課題となった発表者の増加による発表時間の短縮については、部門による調整や進行方法改善により発表時間の確保を行った。次回開催地の熊本実行委員会等においても更なる検討が必要であると考えている。</p> <p>「九州「川」のワークショップ」は、第24回までの開催が予定されており、環境保全や環境教育、防災・減災に取り組む団体の発表・交流の場として今後も重要な役割を果たしていくものと考えている。</p>

開会式オープニング:

大分県立大分鶴崎高校 鶴崎踊愛校会



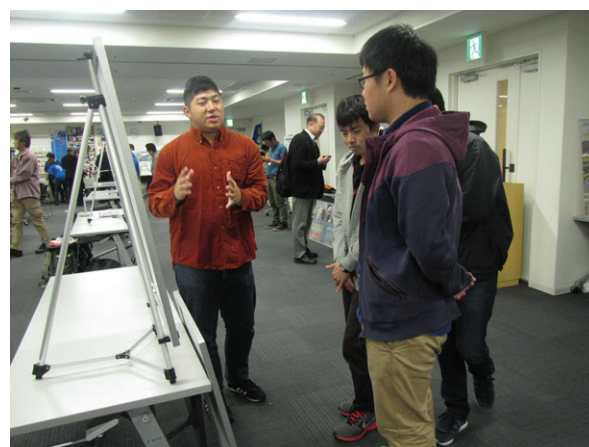
主催者挨拶: 駄田井会長



子供交流会



パネル発表(アピールタイム)



大分川ダム見学: その1



大分川ダム見学: その2

